

台湾新聞

TAIWAN NEWS ◆ 2017年12月4日号 東京発行 NO.248

発行元:株式会社 台湾新聞社 〒171-0021 東京都豊島区西池袋 4-19-4 TEL: 03-5917-0045 FAX: 03-5917-0047 <http://www.taiwannews.jp> E-mail:info@taiwannews.jp
■定期購読をご希望の方は台湾新聞社までお問い合わせ下さい。 定価 350円(税込) 定期購読 12回:3,500円(税込) / 24回:7,000円(税込) ©郵便振替:00140-4-594168

「税関に関する取決め」及び「文化交流に関する覚書」を締結

日本台湾交流協会の大橋光夫会長と台湾日本関係協会の邱義仁会長は11月22日、東京都内ホテルで「税関に係る事項における協力及び相互支援に関する取決め」及び「文化交流の協力に関する覚書」に調印した。

税関に関する取決めは、密輸防止などにおける相互支援、税関に関する情報交換の円滑な実施稼働が目的。一方、文化交流に関する覚書は、日台間の相互理解や芸術、文化、人材、交流など文化事業における相互協力を強化していく事などを目的としている。

なお、調印式は同21日に東京都内で行われた「第42回日台経済貿易会議」の討論内容に準拠して行われた。邱会長は、過去41回の同会議開催において、これまで68個の取決めと覚書を締結しており、多くの成果を残してきたと強調。これに対し邱会長は、「緊密な関係を象徴している」と主張し、また、「今後も経済貿易、関税、知的財産権など重要な分野において全面的な協力関係を構築していく必要がある」と話した。

一方、大橋会長は、日本の安倍晋三首相が台湾は日本にとって極めて重要なパート

ナーと述べている事に言及し、「長い年月をかけて構築された揺るぎない信頼関係は、世界に類を見ない日本と台湾の宝物である」と話した。

同締結で具体的交流に期待

調印式に伴い、台湾文化センターの朱文清顧問及び財政部国際財政司の李雅昌司長による記者会見が行われた。

朱顧問は、日台間の相互理解と友好親善の強化や、積極的に日台文化交流の情報を共有し、相互協力しながら宣伝を行っていくなど今回の文化交流の覚書に関する重要点を挙げ、「同締結により、今後具体的な文化交流ができる」と期待した。

一方、台湾メディアから「台湾はUNESCO(国際連合教育科学文化機関)の加盟国ではないが、日本の協力を得る事で世界遺産登録ができないか」との質問に対し朱顧問は、現在台湾文化部の文化資産局は18箇所の世界文化遺産のリストをすでに選定し、準備を開始している事を伝えた。なお、同18箇所については、日本の専門学者の協力を得て選定したものだという。今後どのようにUNESCOに参加し、どのように申請していくかなど、日本の協力を得たいとする考えを示した。

一方、李司長は、税関に関する

取決めにおいて言及。日台間の密輸に関する機密情報の交換に対し、現在多くの人が重視していると指摘した。締結後は、日台どちらかの税関で止められても、すぐに双方の窓口で情報が伝達される仕組みになる、という。また、密輸に関する法定の基礎や、正確な規定を共有する事で、双方の法執行官が、安心して執行できるようになり、密輸行為の防止にも繋がっていくとの期待もかかっている。さらに李司長は、日台の貿易における関係がますます密接になっている事に触れ、「貨物貿易の際通関は必須である。今回の締結により、双方の政府機関や企業の効率が良くなる」と話した。

放射能汚染の輸入規制、未だ緩和されず

現在台湾では、福島第一原子力発電所の事故で放射能汚染の恐れがあるとして、福島県をはじめとする群馬県、栃木県、茨城県、千葉県等の5県からの食品輸入が禁止されており、日本政府はこれまでも繰り返し台湾政府に対し輸入規制を緩和するよう求めていた。

今年の日台貿易会議では、農林水産業などの議題についても議論が行われたため、日本の食品に対する輸入規制緩和について議論されるかどうか、日台双方で注目が高まっていた。しかし、会議の中で触れられる事はなく、さらに、同記者会見で李司長は、「政府の立場にも変更はない」との姿勢を示し、「安全機構を開設し、国民の共通認識後、管制措置を取っていく」と述べた。

なお、同会議には台北駐日経済文化代表処の謝長廷代表、台湾日本関係協会の張淑玲秘書長、日本台湾交流協会の谷崎泰明理事長らが参加した。また、日本側の団長は大橋会長が、台湾側の代表を邱会長がそれぞれ務めた。

日台経済貿易会議は、台湾と日本の間の経済・貿易関係をさらに進展させるため、1976年の初開催以降、毎年開催されている。



本台湾交流協会の大橋光夫会長(右)と台湾日本関係協会の邱義仁会長覚書に調印

TOPIC	
日本語版	
●横浜中華学院120周年記念! 馮彦龍校長にインタビュー	3面
●映画「Mr.Long ミスターロン」12月公開!	6面
中国語版	
●日総理監事會館山舉行 促進台商與日本地方交流	2面
●台日作家東京會議 陳芳明暢談台灣文學史	4面
●台日經貿會議東京召開 簽署文化、關務合作	5面

WEBでもニュース記事が読めます
<http://blog.taiwannews.jp/>



台湾新聞2018年 謹賀新年元旦号 広告ご出稿のご案内

台湾新聞では、来年1月1日に107年目の新年を迎える中華民国(台湾)へのお祝い広告を募集しております。台湾新聞の読者の方々に向け、お祝い広告を掲載しませんか? 詳細御希望の方はお気軽にお問い合わせください。

【お申し込み方法】

FAXまたはメール、郵送で弊社までお知らせ下さい。

【お問い合わせ・お申し込み先】

台湾新聞社
TEL: 03-5917-0045
FAX: 03-5917-0047
E-mail: info@taiwannews.jp
〒171-0021 東京都豊島区西池袋4-19-4

日本の調理師専門学校に台湾バナナ贈呈 生徒開発のスイーツもお披露目

台湾のバナナ20ケース(約80本/ケース)がこのほど、後藤学園武蔵野調理師専門学校(後藤人基理事長)に贈呈された。

同校で11月24日に行われた贈呈式では、台湾を代表し、贈呈側の台北駐日経済文化代表処の謝長廷代表及び台湾バナナ研究所に所属している台農發股份有限公司の陳郁然董事長が、同校の後藤理事長、福島正八校長に台湾バナナを手渡した。

また、式典後には台湾バナナを使用したスイーツ11品目の試食会も行われた。生徒ら

がこの日のためにレシピを開発し、同贈呈式で初めて公開されたものだった。これらのスイーツは今後、中日本エクスが運営する高速道路のサービス・パーキングエリアなどで販売する予定で、同専門学校として大きなビジネスチャンスとする構え。

バナナを贈呈された同校の後藤理事長は、「このような機会を頂き嬉しく思う。頂戴した台湾バナナを有効活用する事をお約束します」と話した。今後、同校では台湾バナナを給食に出し、また、調理実習の教材としても

使用していくという。

なお、式典に出席していた約20人の生徒が台湾バナナを試食し、そのうちの一人は「台湾バナナを食べた事がなかったけど、甘くてもちもちして美味しかった。もう一本食べたいくらいだ」とコメントした。

台湾バナナ、黄金時代復活へ第一歩

日本と台湾のバナナには深い歴史がある。第二次世界大戦後の1960年代、台湾から日本に輸入されたバナナは3600万ケースに達し、日本のバナナ市場を独占するなど、黄金時代を築き上げていた。しかし、その後日本政府によるバナナ輸入自由化(1963年)を機にエクアドルからの輸入が増加し、現在ではフィリピンバナナが日本輸入量第一位となり、台湾バナナは衰退している。

生徒が開発した台湾バナナを使用したスイーツ



その打破策の第一歩として今年8月、同校内で行われた中日本エクス主催の第6回スイーツコンテストにおいて、台湾関係機関による台湾バナナの紹介と台湾バナナを使用したスイーツの発表会を同時開催した。コンテスト終了後、台湾関係機関は「会場を貸してくれた学校に台湾バナナの贈呈し、感謝の意を表したい」と話し、その想いに中日本エクスが賛同。台湾関係機関と同校の橋渡しとなり、今回の台湾バナナ贈呈の経緯となった。



初めての台湾バナナに喜ぶ生徒たち



台湾バナナ贈呈(左から台農發股份有限公司の陳郁然董事長、台北駐日経済文化代表処の謝長廷代表、武蔵野調理師専門学校の後藤人基理事長、福島正八校長)

EVA AIR A STAR ALLIANCE MEMBER

年末年始のご旅行は 5スターエアライン エバー航空で。

5 STAR AIRLINE SKYTRAX

エバー航空 検索

日本人客室乗務員も乗務しております。

BESVのラインアップ拡大で 売上倍増目指す



来年3月発売のTRS1と撮影
澤山俊明代表取締役(左)・William Wu代表取締役

台湾自転車ブランド「BESV」の日本人 BESV JAPAN (澤山俊明代表取締役・William Wu 代表取締役) は、2018年をめぐりに現行のラインアップを7〜8モデルまで増加させ、今年度の売り上げを倍増させる方針を明らかにした。さらに澤山代表取締役は「ラインアップのカテゴリを増やす事で、様々な年代を対象にした商品構成を拡充させ、日本市場をターゲットに展開する構え」と言明した。その先駆けとして同社は、11月3日から5日まで幕張メッセで行われた CYCLE MODE international 2017 に主力商品群を出展した。

バージョンは Apple 製キーボード基盤のライセンス取得及び Panasonic チャージャーの OEM 販売などを手掛けており、これまで培った IT テクノロジーを生かし、自社製品リソースとして新たなプロダクトを展開する事を目的に2014年、「BESV」の製造を開始した。その優れたデザイン性及び性能は、欧米地域から高い評価を受けており、この実績を踏まえて日本市場の本格参入を目指すため、今年4月、日本法人を設立した。現在、約85店舗の国内販売店があるが、2018年までに150店舗まで増やす目標も掲げている。展示ブースでは、すでに販売している4モ

デルに加え、シマノ製電動アシストユニットを搭載した「TRS1 (来年3月発売)」、スポーツ e-BIKE の主流となるロードバイクタイプの「JR1 (来夏発売予定)」などが展示された。全モデル試乗可能という。「JR1」を試乗した10年以上電動アシストを使用している男性は「バッテリーが外から見えないよう工夫したデザインが素晴らしい」と、LED で光ったり、このブランドは演出が面白い」と絶賛していた。



多数のサイクリストが BESV の自転車を試乗

海外初のパビリオン! 台湾8社がJF商談会に出展

TOCビル・五反田で11月14日に行われた、日本フードサービス協会(以下:JF)主催「JF フードサービスバイヤー商談会2017」に台湾パビリオン(台湾食品メーカー8社)が出展した。これまで日本国内からの出展を主としていた同商談会に、海外のパビリオンが出展するのは、2003年の同商談会初開催以来、初めての試みだった。

「台湾百笑」など良質面が高い信頼性を持つ食品メーカー8社が出展した。担当した中国生産力中心の楊曼儒組長は、「台湾の農産品を日本に広めていく事はもちろん、今回の出展を通じ、日本市場にはどのような商品のニーズがあるか、どのような方法で自分たちの製品をPRしていくかを理解する機会となつてほしい」と、出展に対する強い想いを語った。

JF はこれまでも台湾食品メーカーに対し、日本の外食事情についてのセミナーなどを開催し、台湾業者を招聘して研修を行ってきた。その延長線上で、このほど台湾行政院農業委員会(以下:農委会)と話が進展し、今回のパビリオン出展の経緯となった。

なお、JF によると、日本のバイヤーが、台湾食品メーカーによる試食やプレゼンテーションを通じ、「今後の商談に繋がったケースがいくつかあった」との報告があるなど、海外から初出展した台湾パビリオンの反響も大きかったとしている。

具体的な出展内容は、農委会よりパビリオン運営を委託された「中国生産力中心」主導の下、国際的な規格や認証を取得しているキエンエッセンスのメーカー「元進莊」や、台湾現地で栽培した旬の果物等を原料に、アイスクリームやフレッシュジュースを製造している

台湾食品メーカー8社それぞれが自社製品をPR



台湾パビリオンが出展



台湾食品メーカー8社それぞれが自社製品をPR

錢妙玲代表理事続投で 第三期体制がスタート

日本台湾不動産協会(錢妙玲代表理事)は11月29日、東京目黒のウェスティンホテル東京で会員大会を開催し、第三期代表理事に前年に引き続き錢妙玲代表理事が再任され、濱田裕子副代表理事及び史学正副代表理事を含む12人の協会役員も改選・再選された。新体制となった同日より2年間の活動がスタートした。

業者団体との交流、次世代の人材を育てる事の3点を表明した。なかでも、中国語通訳者の制度化が最重要課題とし、全力で取り組む姿勢を強調した。

錢代表理事は主な活動目的として、売買の際の中国語通訳者の制度化、台湾不動産

また、錢代表理事は、2015年の同協会設立当時と現在を比較し、会員と政府及び在日銀行との信頼関係が深くなってきた事を報告し、「政府と銀行のサポートによりここまで成長できた」とこれまでの実績を話した。一方、今後の目標として、会員数を増加させる事よりも、会員一人一人の中身を成長さ

せ、基礎を築きあげていきたい、とし、この2年間で同協会の土台を完成させる意欲も示した。

なお、同日に懇親会も行われ、台北駐日経済文化代表処の郭仲熙副代表、全国空家相談士協会の林直清会長、中国信託商業銀行東京支店の谷村明政支店長ら多数の金融機関及び来賓、会員ら合わせ、約180人が出席した。

同協会発足時に入会した不動産会社住都の後藤正樹代表取締役は、同会のメリットとして「ネットワークや情報の共有が強みだ」と強調し、自社のマーケット市場を広げるなど、同協会を活用した今後のビジネスチャンスに期待した。

同協会は設立以来、日本と台湾の不動産を通して共に安全な不動産取引の知識の啓発、研修教育などの交流を行ってきたほか、同協会が発信源となり、日本の不動産に関する情報を台湾人に発信している。



日本台湾不動産協会の錢妙玲代表理事



会員大会では12人の協会役員が発表された

日本人講師53人 技術研究会参加のため訪台



説明会に参加した日本人講師代表団と台湾科学技術協会メンバー記念撮影

台湾で11月22日及び23日に開かれた第32回中日工程(エンジニアリング)技術研究会(以下:研究会)に参加するため、大寺伸幸を団長とする日本人講師代表団53人は11月19日、台湾に現地入りした。

研究者の向井智久氏は、「熊本地震による被害事例と今後必要とされる耐震補強工法」をテーマに発表を行った。向井氏は「台湾の研究が耐震についてどのような情報を求めているのか把握したい」と、研究会を前に意欲を示していた。

今年度の研究会のテーマは「経済循環」。代表団は18グループに分かれ、それぞれの分野における最新技術を中心に研究会を行った。

代表団は同24日まで台湾に滞在し、台湾の蔡英文総統へ表敬訪問を行なった。さらに、研究会に加え、桃園国際空港 MRT 線検修工場などを見学するなど、技術交流のみではなく、民間の交流にも繋がったという。

主催側の台湾科学技術協会の潘振宇理事長は、自身の研究専門分野が今年度の研究会と同じ経済循環である事から、今年度の研究会の内容に関して強い期待感を示していた。一方、各分野の研究会終了後においては、日台双方の進歩や改善点が見つかったほか、「グリーンエネルギーや、高齢化社会についても双方関心が高い議題となった」と話し、次回の技術交流にも期待した。

代表団は同24日まで台湾に滞在し、台湾の蔡英文総統へ表敬訪問を行なった。さらに、研究会に加え、桃園国際空港 MRT 線検修工場などを見学するなど、技術交流のみではなく、民間の交流にも繋がったという。

なお、同研究会に今年初参加した耐震

この研究会は日台のエンジニアリング関係者の交流を主旨として1980年に第一回が開催された。毎回テーマに沿って最新技術の情報及び意見交換を行っている。

宋楚瑜主席 日本との安倍首相と会談

APEC(アジア太平洋経済協力)首脳会議に参加するためベトナム・ダナンを訪問していた親民党の宋楚瑜主席は11月12日、日本の安倍晋三首相と会談した。

今年の会談では過去1年間で双方の交流と協力が進んだ事も確認した。

宋氏は安倍首相に対し、地域の経済連携の枠組みへの参加意欲や国際参加への立場を表明。関係筋によると、安倍首相は支持する立場を示したという。

一方、会談に先駆けて10日には APEC と ASEAN(東南アジア諸国連合)の代表による非公式対話が初めて開催された。宋氏は同対話に参加後、各国・地域の代表者と交流でき、東南アジアや南アジア諸国との関係強化を目指す「新南向政策」を進める上で非常に有意義だったと話した。

さらに安倍首相は「台湾は価値観を共有し緊密な経済関係と人的往来がある重要なパートナーだ」と述べ、両氏は引き続き緊密な実務関係を深めていく事で一致したという。



安倍首相と会談した宋楚瑜主席(写真提供:自由時報社)

なお、宋氏が最近の兩岸関係について触れた際安倍首相は、「当事者間の直接対話により平和的に解決され、地域の平和と安定に寄与する事を期待している」と表明した。

両氏は昨年ペルーで開かれた APEC 首脳会議の際にも会談を

日台若手経営者ら 横浜でビジネス交流

日本台湾商工会議所青年部は11月28日、横浜中華街の桂宮で日本商工会議所青年部及び湘南日台未来交流協会のメンバーとのビジネス交流会を開催。日本人と在日台湾人の若手経営者、約60人が集まり、盛んに名刺交換を行うなど、積極的に活気に満ちたビジネス交流が行われた。なお、同会の開催はこれが初めて。

つ日本商工会議所青年部のトップである吉田大助会長や、

同会は、次世代を担う日本及び台湾の経営者間交流の機会を作り、今後30年を見据えた交流深化とビジネスチャンスの拡大を目的に、日本台湾商工会議所青年部の李明杰副部長と湘南日台未来交流協会の村田大輔理事により企画されたもの。来賓として、約3万3500人の会員を持

横浜台湾同郷会の鄭尊仁会長、台湾の玉山銀行東京支店の林國維支店長らも出席した。吉田会長は台湾新聞の取材に応じた際、東京以外を拠点とする中小企業のマーケット縮小化という問題点を指摘。「日本は今後、目をアジアに向けていかなければならない。行動力や世界中へのパイプを持つ台湾の皆さんと協力して各国へ進出していくのは良いビジネスチャンスに繋がると考えている」と話し、日本中小企業の台湾との協力関係強化に期待した。

また、主催した李副部長も、「この場をきっかけに、30年後、40年後、50年後も継続できるようなビジネスパートナーを探して頂ければと思う。台湾は柔軟な発想力と世界に



日台の若手経営者らがビジネス交流

繋がる人脈がある。日本が台湾と力を合わせれば、もっと日本の素晴らしさもアピールできるだろう」と述べ、今後の若手経営者らによる交流促進に意欲を示した。

李副部長によると、同会は今後も継続的な開催を予定しており、交流会の他にはセミナーの実施なども視野に入れて計画を練っていくとしている。

横浜中華学院120周年記念! 馮彦國校長にインタビュー



横浜中華学院
馮彦國校長

横浜中華学院(神奈川県横浜市)が今年で創立120周年を迎えた。孫文によって設立され、華僑子女向けの教育機関としての開校だったが、現在では日本人の生徒が全体の約35%を占めるなど、時代とともに変革してきている。

このほど本紙では、創立120周年を記念し、約30年間教育関係職員として携わり、教育に尽力してきた馮彦國校長に、同学院の過去から現在までの取り組み及び今後について聞いた。

馮校長は就任してより、台湾の光復国民小学校との交流や台湾東海実験高級中學と卓蘭實驗高級中學との姉妹締結、國立台北教育大學との学術交流協定を結ぶなど、生徒同士の日台交流に尽力してきた。また、大潭小学校と文通交換を通じた交流も行なうなど、交流の方法もアイデアに富んでいる。馮校長は、「交流は大事である。そして、小さい頃から手紙を書く事により、文章能力がつく。卒論の時に役に立つ」と、単に交流だけに止

まらず、教育にも繋げる事を常に念頭に置いているという。

さらに、同学院はこのほど、台湾の南一出版社と国立台北教育大学語文創作学系と協力し、「親子で学ぶ華語文保護者用ガイドブック」を発売したという。同ガイドブックは「音声ペン」を使うと、音声で再生され発音を即座に練習する事ができる。「正しい発音を取得するために、日本人の両親を持つ子供に使ってほしい」との想いから、自らガイドブックの編集に携わった馮校長。「親子で勉強すれば、勉強意欲も高まる」と、同ガイドブックに期待を寄せる。

新校舎誕生について言及

馮校長によると、現在の在籍する生徒数は約470人。理科の実験室や家庭科の教室がないという状態が続いていたという事などから、これ以上の生徒の受け入れは困難である、とし、さらに土地などの様々な問題を理由に、これまでなかなか解決する事ができなかったそうだ。

そこで馮校長は、在日華僑団体や横浜市など政府からの支援を得て、同学院の新校舎建設プロジェクトを開始した。2020年12月に新校舎が完成する予定で、2021年4月より新体制での運営をスタートさせるとしている。これにより、今後は824人の生徒の受け入れが可能になる見込み。

なかでも、新校舎の5階と6階に体育館が設置される事について馮校長は、「今まで、ホールなど別の場所を借りて入学式や卒業式を行っていたが、広い体育館ができれば校舎内で行う事ができる」と嬉しそうに語った。

なお、新校舎では「幼保連携型認定こども園」、「横浜華僑総会」、「中華学院校友会」が同じ敷地内に併設して建設されるという。認定こども園の設立により、政府から教師らの

國父紀念校 横浜中華學院 歴史沿革

- 1897 訪日していた孫文によって日本における初の華僑学校「中西學校」を横浜市に創立し、本校の前身となる。
- 1898 校名を「中西學校」より「大同學校」に改名。
- 1923 関東大震災により校舎が全壊。
- 1924 新校舎が落成、大同、華僑、中華の三校が合併し、「横浜中華公立小學堂」に改名。
- 1925 「横浜中華公立學校」に改名。
- 1946 第2次世界大戦の空襲により戻した校舎を立て直し、「横浜中華小學校」となる。中華民族復興委員会より許可を受ける。
- 1947 中学位と幼稚園部を増設し、「横浜中華學校」と改名。
- 1955 高等部を増設し、「横浜中華學院」に改名。
- 1968 学校法人の認可を経て、名称を「横浜中華學院」と改名。
- 1974 「國父紀念校」の名称を拝受する。
- 1997 創立100周年を迎える。
- 2017 創立120周年を迎える。
- 2020 新校舎竣工予定。

人件費における補助金を取得できるため、今後は多くの優秀な教師を雇う事ができると期待する。

最後に馮校長は「世界に貢献できる人材を育てていきたい」と話した。同学院は中国語、日本語、英語などの外国語や観光科目が優勢であるとし、先ずは生徒が同学院卒業後、名門大学へ進学する事を第一前提としている。

同学院が世界に羽ばたくさらなる人材を発信するプラットフォームの一つとなっていくよう、本紙も期待している。

若い世代に台湾を! 讚讚台湾~台湾に行こう~



チャイナエアラインの客室乗務員や台湾観光局のマスコットキャラクター「喔熊」も台湾PRした

東武百貨店池袋店は11月2日~8日までの期間、台湾観光気分を味わえるイベント「讚讚台湾~台湾に行こう~」を開催した。同イベントは東武百貨店55周年を記念した全館大感謝祭に合わせて開催したもの。同店が台湾に関するイベントを行うのはこれで2回目。

イベント開催中は、同店の屋上8階のスカイデッキにて、台湾屋台グルメや各種台湾ビールの販売をはじめ、台湾旅行や台湾往復航空券が当たる全館あげての大感謝祭抽選会が行われた。

さらに3日には「讚讚台湾イベント」が開かれ、福をもたらす台湾獅子舞の演舞や二胡奏者の里地婦氏、台湾アイドルバンド noovy などによるステージパフォーマンスが行われたほか、150食限定で排骨弁当も販売された。また、台湾観光局やチャイナエアライン、エバー航空など、イベント共催の関係各社による特設PRコーナーも設けられ、台湾観光のPRが

行われていた。

主催の同店販売促進部企画課の今村由紀係長によると、昨年は台湾の伝統パフォーマンスが多かったのに対し、今年は若い世代をターゲットにしたパフォーマンスを取り入れ、多くの人に台湾を伝えたいと、今年もこのようなイベントを開催するため、計画的に取り組んでいきたいと来年に向けての抱負も語った。

なお、台湾観光局/台湾観光協会東京事務所の鄭憶萍所長は同イベントについて、同店に来たお客が買い物ついでに台湾のグルメや文化に触れる事ができるとても良い機会だと話していた。

同イベントは、東武鉄道と台湾鉄道管理局が2015年12月の友好鉄道協定の締結以来、日台間における相互交流などの活動に連動した開催でもあった。



子供とじゃれ合う獅子舞

4人の台湾漫画家がトークショー 質問に絵で回答!

台湾漫画家によるトークショー「台湾漫画で知る台湾の伝統昔と今」が11月24日、台湾文化センターで開催され、台湾漫画家の章宗成、AKRU、Hambuck、左萱が登場した。

4人は自身の作品についての裏話を織り交ぜたトークを行ったほか、漫画を描いている楽しい瞬間や良いアイデアが出てこない時の解決方法など、全7問を回答用紙に絵を描いて答えた。なかにはパンチが効いた絵や、表現の豊かさが来場者の笑いを誘い、会場は終始盛り上がりを見せていた。

イベントの終盤には、その回答用紙を観客らが争奪するジャンケン大会が行われ、熱戦を繰り上げた結果、4人が勝利した。見事、章宗成の解答用紙を獲得した章宗成ファンの男性は、「絶対これをゲットしよう」と決めていた。初めて章宗成に会えて本当に嬉しい」と笑顔で話した。

なお、同イベントは2回目の開催で、今回のテーマは「台湾の漫画を通して台湾の伝統や文化に触れてもらう事」だった。

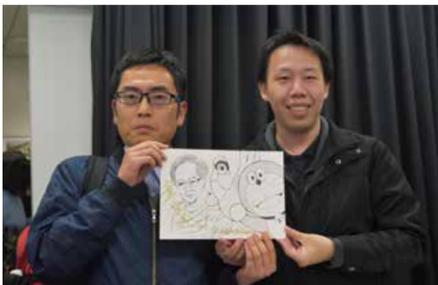
イベントを主催したデジタルカタパルトの平柳竜樹取締役によると、台湾で販売されてい

る漫画の90%は日本の漫画であるが、台湾にも独自の素晴らしい作品があると、漫画を通じて台湾の歴史に触れて欲しい願望から開催に至ったという。「台湾人漫画家として、どうやって日本の漫画家と戦っていくか考える必要がある」と台湾漫画の現状にも触れ、「今日の来場者一人一人がインフルエンサーとなって台湾漫画を発信してくれたら幸せ」と話した。

紹介した4人の作品は、道教の神様「媽祖」が可愛らしい萌えキャラとして登場する「冥戦録(章宗成)」、百年前の台北を鮮やかに描き出した「北城百畫帖(AKRU)」、伝統的な人形劇「布袋劇」を巡るヒューマンドラマ「龍泉俠と謎霧人-台湾布袋劇伝説一(Hambuck)」、そして現代の若者と伝統的な大溪のお祭りの関係を美しい情景とともに描いた「神之郷(左萱)」



回答用紙争奪ジャンケン大会の様子



章宗成(右)・回答用紙をゲットした男性で、イベント主旨の通り、台湾の歴史に特化した漫画だった。

「日台商務促進会」発足初の懇親会 日台相互ビジネス協力を

ビジネスを通じて日台友好関係の促進を目的に今年1月に発足した「日台商務促進会(今角友美会長)」は11月18日、初の懇親会を都内で開催するなど、正式稼働に着手した。

同会は日本と台湾の相互のネットワークを利用する事で東南アジア諸国に加え、中東やヨーロッパ、南北アメリカなどの諸国間との交流を深める事を目的としている。

また、主にビジネスを通して国境を超えた相互理解を促進する事にも着眼を置いている。今後は、台湾ビジネスツアーの実施や新規事業開発の提案、共同プロジェクト支援などビジネス交流活動や、国際ビジネスチャンスを創出するための親睦活動などを行なっていく構え。

さらに、同会に所属する台湾人の在日華僑やビジネス団体の会員など、多数のネットワークも活用し、日本で多様なビジネス活動や広範囲に渡る交流活動を展開する事も独自の競争力として運用する。一方、台湾においては、アジア・フィナンシャル・グループの淺田拓未(台湾担当アドバイザー)を窓口とし、日本人が台湾でビジネスを展開しやすいようサポート



第一回懇親会の様子

していく方針。第一回の懇親会で今角会長は、「日本人の人材が台湾で良いビジネスをしてほしい」との想いから同会を設立した事に触れ、日本と台湾の架け橋としてお手伝いしていきたい、とした。さらに、日本人が保守的な考えを持っている事を指摘し、「その考えを打ち破り、ビジネスにおいて良い方向へ持っていきたい」と話した。

なお、会員はすでに個々の活動として、台湾の台北市の柯文哲市長や高雄市の陳菊市長など複数の政府機関を表敬訪問している。その際、政府機関から「日台のネットワークを厚くしてほしい」と、日台のビジネスにおける交流を託されている。

プラスの力になる
年間定期購読
毎月第1日曜日発行
台湾新聞 続けて読むから「台湾」が解る台湾のとれたて情報を毎月お届け。

お得01 **送料無料でお届け!**

お得02 **1年契約で700円お得!**
※12回発行で購読料3,500円(1部350円×12=4,200円)

～お申込みはかんたんです(住所・電話番号・お名前・契約月)～
お申込み窓口(TEL03-5917-0045 FAX03-5917-0047)まで
メールでも受付中!(info@taiwannews.jp)

★山手線新大久保駅2分 ★総武線大久保駅1分

嘉南旅行社

東京都知事登録旅行業第3-4417号(社) 全国旅行業協会正会員

台北 ¥27,000(税別)	北京 ¥30,000(税別)	上海 ¥35,000(税別)
大連 ¥32,000(税別)	韓国 ¥27,000(税別)	越南 ¥32,000(税別)
香港 ¥30,000(税別)	曼谷 ¥32,000(税別)	新加坡 ¥32,000(税別)

●代辦中國、東南亞諸國簽證 ●世界各地便宜機票、酒店及團體旅遊
●來日團體的酒店、派車、導遊 ●電腦訂位、迅速、確實

精通國、臺、日語服務親切
※銀行匯款口座 三菱東京UFJ銀行練馬駅前支店(普) 3678888(名義) 嘉南觀光(株)

營業時間: 週一~五 9:30~18:00 週六~日 假日 休息
TEL: 03-3366-3988 FAX: 03-3366-2989
地址: 〒169-0073新宿区百人町2-20-1 第二岡田屋ビル401

大鑫産業株式会社

広めよう未来につながる
リサイクル社会

大鑫産業株式会社は、不用品や廃棄物のリサイクルを専門とする会社です。

非鉄スクラップ	自動車部品	OA機器	基板	CPU貴金属
---------	-------	------	----	--------

◎電子部品、パソコン関係などの在庫処分にお困りの方は、DAIKINにご相談ください。
◎生基板、トナーカートリッジを買取、リサイクルいたします。

DAIKIN
TEL. 0297-30-3308(代表) FAX. 0297-30-3309
本社: 〒306-0515茨城県坂東市沓掛6464 http://daikin34.com/index.html

Information エンタメ/イベント/日台交流

「KAO!INC.」の4組が来日公演!

台湾で最も有名なヒップホップグループ「KAO!INC.」から、蛋堡(Soft Lipa)、國蛋(GorDoN)、李英宏 aka DJ Didilong、夜貓組(Yeemao)計4組が一同に会し、日本公演を開催する。



KAO!INC. 日本公演開催

大人気のソフト・ラップ代表「蛋堡」は、台湾メジャー音楽祭「金曲賞」において、ベスト新人賞、ベストアルバム賞など4項目で入賞。HIPHOPファンのみならず、あらゆるジャンルのミュージックラバーに愛されている。

TEL: 03-3499-6669 (クリエイティブマン/東京)
TEL: 0570-200-888 (キョードーインフォメーション/大阪)

台湾エンタメ談議開催!

台湾影視研究所が主催の台湾エンタメ談議「ジャンル映画をみる〜『目撃者 闇の中の瞳』が切り開いた世界」が12月17日、貸し会議室 KOMOREBI(渋谷区桜丘町)で開催される(14:30-16:30)。



目撃者 ©Rise Pictures Co.,Ltd. All Rights Reserved.

現在台湾で注目されている程偉豪監督。2015年のデビュー長編「紅衣小女孩」は、メードイン台湾のホラーとして興収9000万元の大ヒット。今年には春に2作目の「目撃者 闇の中の瞳(今年1月日本で公開予定)」が人々の話題をさらい、秋には3作目「紅衣小女孩2」が1億元を超える今年の台湾映画 No.1 ヒットに。

今回の談議では、サスペンス・スリラー等ジャンル映画の台湾での状況を歴史も遡って考察していく。参加費1600円。定員20人。先着順予約制(元=ニュー台湾ドル)。

Email: qnico@icloud.com (台湾影視研究所)

台南・光の廟埕が大坂に放たれる

光の交流プログラム「台南・光の廟埕(びょうてい)」が12月14から25日まで、リバーサイドパーク(大阪市岸区南中之島)に登場する(17:00-20:00)。



光の交流プログラム台南・光のピウウテイ公園内に登場する(17:00-20:00)。

今年初めて台南との「光の交流」が実現となる。同プログラムでは、光の交流をテーマに、台南市民が同イベントのために絵を描いた、元宵節を祝う約1000個の特別なランタンが夜空を彩る。

TEL: 06-6910-1156 (一般社団法人大阪・光の饗宴)

タイワンダー☆と歌おう!日台ウルトラ忘年会開催

日台ウルトラ忘年会2017「台湾的愛唱歌を覚えて歌う忘年会」が12月17日、YRイベントホール(豊島区西池袋)で開催される(10:30-14:00レッスン・宴会含む)。



日台ウルトラ忘年会開催

同忘年会は、台湾人なら誰でも知っていて、現在も尚、多くのアーティストに演奏されている日本統治時代に生まれた台湾語歌謡の名曲「忘春風」と「雨夜花」(鄧雨賢作曲)の2曲をみんなで覚えて歌う催しとなっている。

TEL: 070-3606-8080 (日台ウルトラ連絡会事務局)
EMAIL: jungleym@yahoo.co.jp

書籍「台湾人の歌舞伎町」トークイベント開催

ビルの投資、事業を起して、今ある原形の歌舞伎町を造っていった当時の台湾人への取材を通し、稲葉さんと青池さんによって執筆された一冊である。

このほど9月に出版された書籍「台湾人の歌舞伎町」が刊行を記念し、稲葉佳子さん(大学講師)、青池憲司氏(映画監督)、向井透史氏(古書現世)は11月2日、紀伊国屋書店新宿本店で行われたトークイベントに出席し、同書のエピソードを交えたトークを繰り広げた。



稲葉さんは、2003年に開催された「歌舞伎町を支えた華僑たち」という街歩きイベントに参加した際、歌舞伎町にある古いビルのオーナーのほとんどが台湾人である事を知り、興味を持ち始めた事をきっかけに、同書執筆の運びとなった。当時を知る台湾人から面会を断られるなど取材は難航したが、当時歌舞伎町で開業していた黄進生さんと出会った事により取材が一気に進んだという。そして、8年の制作期間を経て同書を完成させた。

イベントの様子(左から向井透史氏、稲葉佳子さん、青池憲司氏)

ミスコン台湾代表謝聆慈さん Missosology で高評価

東京都内で行われたミスコンテスト「ミス・インターナショナル世界大会2017」に台湾代表の謝聆慈さんが出場した。世界五大ミスコンを分析する大手ウェブサイト「Missosology」による事前予想でTop15Finalistに入ると見られていたが、惜しくもTop15Finalistには手が届かなかった。なお、「歴代台湾代表のなかで最も優秀」とネット上でも高評価だった。

ミス・インターナショナルは世界の三大ミスコンの一つで今年57回目。今大会は69の国と地域のミスが出場した。優勝はインドネシア代表のケビン・リリアナさんだった。



台湾代表、謝聆慈さん

コンテストに出場した謝さんは、「台湾の代表として出場できて嬉しい。Missosology に評価されただけでも満足です!」とコメントした。また、コンテスト出場者として、鬼怒川温泉や大内宿などの日本観光地を訪れる野外活動を実施し、「台湾の存在をアピールできた」という。なお、同コンテストは2015年まで「Chinese Taipei」名義での参加だったが、運営側の「わかりやすく国の名義を表記する」との取り組みから、2016年より「台湾」の名義で参加している。これに関して謝さんは「光栄に思います。多くの国の人に台湾を知ってもらおう事が出来て本当に嬉しい」と話した。

台湾文科省、淡江大学 共同企画

気軽に楽しく学べる中国語レッスン!

すぐ使えるらくらく実用的なフレーズ!

経験豊富な台湾出身のネイティブ教師による授業!

中国語 速成会話講座 学員募集中

只今一週目 無料体験実施中!



お問合せ

新富中国語教室(担当:陳)
TEL: 080-4109-5488
FAX: 03-5836-6536
Eメール: shintomi.cl@gmail.com

主催: 新富中国語教室 後援: 日本千葉台湾商会

*企業並び団体の要求に合わせて、オリジナルレッスンにアレンジすることも可能です。お気軽にお問合せください。

八王子を一望!マイキャッスル八王子暁町ガーデンヒルズ

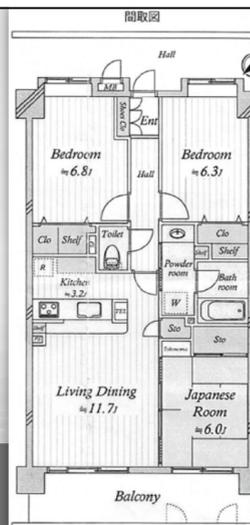
販売価格:1,680万円

中古マンション(平成10年2月建築)

- ・住所:東京都八王子市暁町2丁目
・交通:JR八王子駅 バス9分「稲荷坂下」停 徒歩3分
・間取り:3LDK
・所在階:6階
・専有面積:「壁芯」175.90㎡(22.95坪)
・棟の総戸数:53戸
・建物構造:鉄骨鉄筋コンクリート造 地上9階建
・建築年月日:平成10年2月
・土地権利:所有権
・施行会社:西松建設
・現況:在宅(事前予告で見学可能)
・管理費:月額14,400円 修繕積立金9,110円 合計23,510円
・引渡日:相談
・管理形態:全部委託
・管理方式:日勤
・敷地内駐車場:空有 月額5,000円~9,000円
・備考:TVモニター付オートロックシステム
・ガス:都市ガス
・給湯:ガス給湯器
・エレベータ:有

おすすめポイント

- リノベーション 平成29年7月実施済
○トイレ:温水洗浄便座・壁・天井・床・換気扇 新規取替え
○ガス給湯器システム:新規取替え
○リビング、廊下、玄関:壁、天井、張替え
○和室:壁、天井、畳、襖、張替え
○浴室:給湯システム、新規取替え
○キッチン:ガスコンロ新規取替え
○浴室乾燥機付
○対面式システムキッチン
○乾式2重床工法
○クローゼット、押入れ、ゆとり収納
○イタリア直輸入の居室ドア
○宅配ロッカー24時間受取り



販売仲介先 DAISANGEN 株式会社 大三元

0120-531-317 042-686-0562

売主:FAF不動産コンサルタント TEL:090-4748-8335

Digest News / November 2017

— 1ヶ月の出来事をダイジェストで振り返ります

Nov.1 高雄ライトレール・正式運転開始

高雄市を走る高雄ライトレール(高雄捷運環状軽軌)が無料運転を終了し、有料化が開始された。運賃は一律30元。有料運賃への切り替えに合わせ、来年2月28日まではサービス運賃が適用され、IC乗車券の利用を条件に10元となる。また、高雄ライトレールで利用できるIC乗車券は現在のところ、「一卡通(iPASS)」と「有銭カード(HappyCash)」のみ。高雄ライトレールは主に高雄港近郊を走行しており、全長8.7kmで、14の駅が設けられている。

Nov.2 Lamigo モンキーズが連覇達成

台湾プロ野球の年間王者を決める台湾シリーズが台中インターコンチネンタル球場で行われ、Lamigo モンキーズが中信兄弟を4対2で破り、5度目の優勝を果たした。チームキャプテンの劉玗廷は、「他のチームに比べてまだまだ小さいチームではあるけど、ファンのおかげでここまで来る事ができた」と1年間応援してくれたファンに感謝の気持ちを話した。モンキーズは今年、前後期いずれも優勝したため、1勝のアドバンテージを得た上で台湾シリーズに臨んだ。初戦に敗れてアドバンテージを失ったものの、その後2連勝して一気に王手をかけ、先に4勝し勝



Lamigo モンキーズ連覇達成 (写真提供: 自由時報社)

Nov.3 パワフルな女性に蔡総統が15位にランクイン

米フォーブス誌による今年の「世界で最もパワフルな女性100人」のランキングが発表され、台湾の蔡英文総統が15位にランクインした。昨年の17位から順位を上げた。総合では15位との結果であったが、政治家としてはドイツのアンゲラ・メルケ

ル首相(総合1位)、イギリスのテリーザ・メイ首相(総合2位)に次ぐ3位。同ランキングは政治、経済、社会の様々な方面において世界的に影響力を誇る女性100人を毎年選出している。

Nov.7 ミラージュ2000戦闘機が消息不明

台湾北部の海上で飛行訓練中のミラージュ2000戦闘機1機の機影がレーダーから消えた。空軍は8日午前の記者会見で、空軍の新竹基地所属の戦闘機で、不明になっているパイロット・何子雨大尉の捜索のためヘリコプターS70Cや輸送機C130、早期警戒機E2Kなど17機を捜索に投入したと説明。なお、国防部は同16日、ブラックボックスをすでに発見したと発表、真相究明を急ぐとしている。2013年5月20日にもミラージュ2000が新竹基地を飛び立った後、新竹沖に墜落したが、



大勢の人が何子雨大尉の無事を祈るためメッセージを残している (写真提供: 自由時報社)

Nov.8 快適に眠れる空港のランキングに桃園空港が第6位

空港評価サイト「The Guide to Sleeping in Airports」が発表した2017年版「快適に眠れる空港のランキング」アジア部門に台湾桃園国際空港が6位にランクインした。同サイトがまとめた口コミ評価によると、同空港内にはシャワールーム、ライブラリー、リクライニングチェアなど、旅客をより快適にさせてくれる設備が備

わっている。さらに、空港スタッフも非常にフレンドリーである事も評価を高くした理由の一つだという。同サイトは、実際に空港を利用した事がある旅客を対象に、各空港の快適さについて調査を行っている。なお、アジア部門の1位はシンガポールのチャンギ国際空港だった。

Nov.9 SOGO 台北店3館、週年慶初日に11億元売上げ

年に1度開催される「週年慶(バーゲンセール)」が台湾のデパートで続々と開始され、遠東SOGO台北店3館でもスタートした。初日の来店客は1万人にも上り、化粧品販売が好調だった。初日の売上は前年比2割増の11億元に迫る勢い

だった。遠東SOGOによると、バーゲンの売上は、過去10年で4%増加したという。なお、台北のほか、同時期に週年慶が行われた中壢店、新竹駅前店、高雄店と合わせ、約85億元を売り上げ、全体で売上目標104%を達成した。

Nov.13 台湾代表团、COP23で入場拒否される

台湾の環境担当代表団が、ドイツのボンで開催されたCOP23(国連気候変動枠組み条約第23回締約国会議)の気候サミットにオブザーバーとして出席しようとしたところ、会場への入場を拒まれていた事が分かった。台湾外交部は同日、中国の圧力とする見解を示した。団長を務めた環境保護署の李応元署長は台湾メディアの取材に対し、台湾を参加させる事は世界の責任であるとし、各国との実質的

な対話を望んだ上で、「名指しする必要はないが、堂々たる大国としての度量がこれほど狭くある必要はない」と遺憾を表明した。なお、中国外務省報道官は13日の記者会見で、李署長が同サミットへの出席を拒否された事について、「台湾が国際活動に参画する場合は『一つの中国』原則に合致していなければならない」と述べ、事実関係をおおむね認めたとしている。

Nov.13 パンの絵画コンテストに2人の女子児童が選ばれる

台湾全土の小学生を対象に開催したパンの絵画コンテストが高雄市のあるベーカリーによって開催され、最優秀作品に小学3年生の女子児童が描いた作品「ビーチサンダルパン」と小学5年生の女子児童の「からすみパン」が選ばれた。受賞者2人には職人が絵を基にして製作したパン

が贈呈され、自身の作品が実際にパンになったのを目にして喜んだ。なお、授賞式に出席した高雄市政府教育局の范興緑局長は、コンテストを今後も開催してほしいと話し、児童たちの創意で高雄のパン文化がより豊かになればと語った。

Nov.15 生野菜を景品としたクレーンゲーム登場

彰化県の鹿港にユニークなクレーンゲームが出現した。ゲーム機にはトウモロコシやニンジン、チンゲン菜、レモンなど生野菜や果物の景品が並べられており、若者男女から注目を浴びている。夕食の食材を確保できるのみでなく、楽しめるという利点から話題になり、翌朝にはほとんど空になっているという。ゲーム業者によると、生野菜を景品にする事にしたきっかけは、付近で野菜を販売しているおばさんに対する気遣いだった。なかなか野菜を完売出来ないおばさんが少しでも早く帰宅できるように、300元分



生野菜が景品のクレーンゲームが登場 (写真提供: 自由時報社)

Nov.15 台米共同ワークショップで女性の起業支援

台湾と米国の共同で開催する「打造女性科技創業新未来工作坊(女性の科学技術分野における起業のために明るい未来を切り開くワークショップ)」が台北市で開催された。参加国が台湾の女性のエンパワーメントと科学技術分野の起業における経験を学び、帰国後にこれらを推進・支援していく助けになる事が期待されている。また、米国の台協台北事務所の梅建華処長はワークショップのなかで、女

性が科学技術分野において、通常受け入れられにくいとし、女性が同分野の産業において、しばしば「排除、敵視、セクシャルハラスメント」などを受けるといった問題を挙げ、具体的な話し合いも行われた。同ワークショップには、日本、オーストラリア、ニュージーランドなど12か国の官僚や専門家が参加した。なお、会期は11月16日まで。

Nov.16 呉市が呉氏の観光大使を選出!

広島県呉市の呉地域観光協議会による、台湾人を対象とした呉地域国際観光大使の募集が締め切られ、Facebook フォロワー約4万人で、現在台湾のテレビ出演などで注目を浴びている呉怡徳さんが現事選ばれた。応募できる条件は名字が「呉」である事。同協議会によると、10月30日に募集を開始してより、約8500人の応募

者があったという。なお、選ばれた呉怡徳さんは、12月に3泊4日呉市の観光や参観訪問などの活動に参加する予定。また、観光大使の特典として、家族や友達など6人までに、大和ミュージアムに無料で入館できるなどの優待が受けられるとしている。優待期限は来年の3月まで。

Nov.15 連盟発足でタピオカミルクティーを海外へ

台湾国民的ドリンク「タピオカミルクティー」を海外展開していくための団体、「台湾珍奶行銷聯盟」がこのほど発足された。現在台湾にある業者33社が加盟しており、今後、海外のバイヤーにタピオカミルクティーを販売促進するだけでなく、国内外の食品専門の展示会に出展するなど、タピオカミルクティーを「台湾ブランド」として推し広げる。なお、同連盟は中華民国対外貿易発展協会の葉明水秘

書長によって召し出された。葉秘書長は、「タピオカミルクティーは台湾文化と飲食を結合した成功例である。今後、連盟の努力を通じ、ブランド力及び産業イメージを高めていく」と述べている。同連盟は今後業者の協力を得ながら、茶葉や、原材料、器具設備、経営管理などにおいて、グローバル市場へ展開していくとしている。なお、来年1月に来日を予定している。

Nov.22 台糖、2億元投資でカキ殻再利用工場建設

農産業大手の台湾糖業は、2億元を投資し、嘉義県東石郷でカキ殻の再利用工場を建設する計画を立てている事がわかった。環境汚染の改善やカキ養殖業者の収益拡大、循環経済産業の構築を図る事を目的としている。同社生物科学事業部の黃民生執行長によると、早ければ2018年末にも試験稼働を開始する予定だとい

う。黄氏は「黄育徵董事長が循環経済に関連した市場での事業展開に力を入れる中、生物科学事業部が製造する商品で使用するシジミの貝殻の処理が課題となっていた」と説明し、新工場は同社がカキ養殖を行う東石郷湖潭村の「港墘農場」内の土地0.9ヘクタールに設ける予定だとしている。

Nov.23 集合住宅で火災、9人死亡

新北市中和区の集合住宅で火災が発生し、建物にいた9人が死亡、2人が軽傷を負った。同市の消防局員によると、火災現場は集合住宅の4階と5階。各部屋木造の壁によって仕切られていたため、急速に燃え広がったとみられる。一方、事件当日、集合住宅の3階から4階につながる階段の踊り場で、ライターで何かにつけていた人物がいた事が分かり、マンマーマン

僑の男が捜査線上に浮上。23日午前3時ごろ火災現場付近で男を発見し、身柄を確保し、逮捕となった。男は警察の調べに対し、集合住宅の4階に住む友人との間でトラブルがあり、むしゃくしゃして放火したと供述しているという。警察は事件の詳細について捜査を進めている(11月29日現在)。

Nov.26 林生祥氏、金馬獎で2項目を受賞

台湾の映画賞「金馬獎(ゴールデン・ホース・アワード)」の2017年の授賞式が台北市内で行われ、台湾映画「大仏+」(大仏普拉斯)の音楽を手掛けた客人シンガー・ソングライターのエリン・リン氏が「最優秀オリジナル映画音楽賞」と「最優秀オリジナル映画歌曲賞」の2項目で受賞を果たした。映画音楽賞が発表され、林氏は舞台上がり「これは私にとって初めての金馬獎!」と感激しながらコメントし、ステージを降りていった。すると、すぐに今度は歌曲賞の受賞が発表された。林氏は急いでステージに戻り、「こんなにも速く2つ目の賞を獲得するとは思わなかった」と話し、会場の



金馬獎で2項目を受賞した林生祥氏 (写真提供: 自由時報社)

臺灣新聞社

共同企画ツアー

もっとコアな台湾旅行しませんか?

資料請求、お問い合わせ先

① 株ジャンピングツアー・台湾セクション 担当:阿部・石川
Add: 〒105-0004 東京都港区新橋5-9-1 曾我ビル3F
E-mail: abe@jumping-lao.com
Tel: 03-3435-1811
Fax: 03-3435-1800

② 株式会社 臺灣新聞社
Add: 〒171-0021 東京都豊島区西池袋4-19-4
E-Mail: info@taiwannews.jp
Tel: 03-5917-0045
Fax: 03-5917-0047

旅行企画・実施

エアーワールド株式会社
大阪府大阪市中央区内本町2-2-14-207
観光庁長官登録旅行業第961号
一般社団法人 日本旅行業協会正会員

TAIWAN TRAVEL

1月 台湾吉祥紀行

- 御旅行実施日: 2018年1月12日(金)~1月16日(火)
- 募集人員: 15名様(添乗員が同行御案内)
- 最小催行人員: 8名様 ■ 利用航空会社: エバー航空
- ご宿泊ホテル: 高雄、高雄同賓ホテル、台中、全国ホテル、台北、華園ホテル
- 食事条件: 朝食 4回、昼食 3回、夕食 4回(機内食は除く)
- 御旅行代金: ¥124,800
- 一部屋利用追加料金(シングル) ¥31,500

七福神ゆかりの地を訪ねる!台湾吉祥紀行5日間

2月 台湾お祭り紀行

- 旅行実施日: 2018年2月28日(水)~3月3日(土)
- 募集人員: 10名様(添乗員が同行御案内)
- 利用航空会社: チャイナエアライン
- ご宿泊ホテル: 台南、台南ホテル、台北、華園ホテル
- 食事条件: 朝食 3回、昼食 3回、夕食 2回(機内食は除く)
- 御旅行代金: ¥154,800
- 一部屋利用追加料金(シングル) ¥23,500

世界三大民族祭り!台南・塩水水 Rocket(爆竹)祭り台北4日間

映画「Mr.Long ミスターロン」12月公開!

映画「Mr.Long ミスターロン」がこのほど完成し、12月16日より新宿武蔵野館ほか日本全国で順次公開される。

「ポストマン・ブルース」、「天の茶助」など数多くの作品を様々な国際映画祭に出品している日本人のSABU監督と、「牯嶺街少年殺人事件」、「レッドクリフ」など様々なジャンルで幅広く出演する台湾人スター、チャン・チェンの二人の夢の初タッグ。世界を股にかけて

活躍するアジア映画人による渾身の作品だ。ストーリーは台湾南部の都市、高雄市から始まる。ナイフの使い手として知られるチェン演じる台湾の殺し屋ロン。東京・六本木に



Mr.Longは12月に公開!
©2017 LIVEMAX FILM _ HIGH BROW CINEMA

いる台湾マフィアの殺戮を請け負うが失敗。北関東のとある田舎町へと逃れる。日本語が全く分からないなか、少年ジュンやその母で台湾人のリリーとの出会いや、世話好きの住民の人情に触れるうちに、ロンの心がだんだん穏やかになっていく。

そして、料理が得意であるロンは、住民の勧めで牛肉麺の屋台で腕をふるう事になる。屋台は思いがけずに行列店となるが、やがて、そこにヤクザの追っ手が迫る...

ロン役を演じたチャン・チェンにインタビュー

Q: 映画を撮影してみて。

A: この映画は、日本、台湾、香港、ドイツが共同で制作した作品です。こんなに多くの国と合作した作品に参加するのは僕自身初めて。違う国同士、普通とは少し違った方法論で映画を完成させる事はとても新鮮でした。

Q: 台湾と日本の映画監督の下での撮影の違いは。

A: そんなに違いは感じませんでした。映画というものは国ではなく、撮影クルーによって違ってくるので、そういう意味では日本と台湾も同じです。どの国にも当てはまりますが、自分が置かれている状況は違っても、どの映画も完成させる事を一番の目的としているから。強いて違いを言うのであれば、国によって完成させるテンポやスピードが違います。

Q: SABU 監督の撮影では。

A: SABU 監督の下での撮影はテンポが早かったです。撮影スタッフが少人数で行われた事もあり、全ての撮影においてスピーディーに物事が運ばれました。ロケ地の移動も、1日に何箇所も移動して撮影を行う

など、起動力がありました。

Q: 映画では、口数が少なく、表情だけで演技が多かったが、意識した事は。

A: セリフが少ないというのは、一つの表現手段を奪われる事となるので、大変な部分もありました。なので、表情やボディランゲージで観客に伝えられるよう気をつけました。この映画は、雰囲気や大まかにしなければいけないので、ロンは画面のなかで、どんな存在感を出すべきなのか、意識して演じました。

Q: ロンはどんな人物。

A: ロンは真面目な人間だと思います。野球をしたり、子供にパドの振り方を教えたり、人間味があるのです。殺し屋ではあるけど、決して人間との距離が遠い訳でもない。この映画では一人の人間として現れています。

Q: この映画で一番伝えたい事は。

A: 人と人との距離を感じ取って頂ければと思います。ロンは冷酷な殺し屋に見えるかもしれませんが、実は心は暖かいです。この映画では、そんなロンが、周りに影響されて変わったり、新しい自分

を発見したりする様子が描かれています。

Q: 最後に一言お願いします。

A: 東京国際映画祭にて今年10月27日に上映されました。観客も作品に注目してくれて嬉しく思います。12月からのロードショーで鑑賞した人たちが好きになってくれると幸いです。



チャン・チェン

お便り募集のお知らせ

台湾新聞では随時お便り募集しております。台湾新聞に関する感想やご意見、質問、やってほしいコーナーのリクエストなど、どしどし受け付けております。皆様のお力を借りながら台湾新聞を盛り上げていきたいと思っておりますので、宜しくお願いします。

お便りの送り先は下記まで!

メール

info@taiwannews.jp

手紙・ハガキ

〒171-0021 東京都豊島区西池袋4-19-4

株式会社台湾新聞社

「柯泯薰」東アジア大都市ツアー開催 日本初公演で観客を魅了!



自身が持つ世界観に観客を巻き込む柯泯薰



柯泯薰は初の日本公演を行なった

台湾ポップス界の新人歌手「柯泯薰 (misi ke)」が11月15日、月見ル君想フ(所在地: 青山)で自身初の日本公演ライブを行った。

柯泯薰は今年6月、台湾で新作アルバム「DON'T MAKE A SOUND」をリリースし大反響を呼んだ。これをきっかけに東アジア大都市ツアーを開催する運びとなり、今回念願の日本初公演が実現した。

後、初めての日本公演、そして会場が満員であった事に対し興奮冷め止まない様子で、「とても感動しました」とコメント。さらに「言葉の壁もあり、直接の意思疎通ができなかったのは少し残念だった。私の日本語が上手になったら、日本のファンとさらに近い距離になり、お互い何を考えているのか理解し合えるのにな」と話した。

ライブ中は、柯泯薰の独特な歌声と、演劇を含めたライブパフォーマンスで観客と会場全体を自分の世界観に巻き込んでいた。観客も座ってリラックスしながら、柯泯薰が生み出す会場の雰囲気を楽しんでいる様子

だった。

なお、ゲスト出演した日本人バンド peridots のタカハシコウキと久保田光太郎は柯泯薰の歌声に「芯がある」と称賛した。

柯泯薰は、2014年に自身のオリジナルアルバム「遊樂」でデビューを果たし、特徴ある歌声と独特のキャラクターで一躍注目を浴びた。その後3年の時を経て、サウンドメイクも多彩に、表現の幅を大きくスケールアップさせた同新作アルバムを発売した。同ツアーは今後、シンガポールとマレーシアでも開催する予定。

学生を対象に「作文(日本語)」、「スピーチ(中国語・台湾語)」部門の出場者を募集!

第15回 日台文化交流 青少年スカラシップ 2018

大賞・優秀賞受賞者を、台湾研修旅行にご招待
作品募集中

【締め切り】
2018年1月15日(月) 必着

「日台文化交流 青少年スカラシップ」は、日台の架け橋となる若者の育成を目指します

主催: 日本工業新聞社(フジサンケイビジネスアイ) 産経新聞社
共催: 台北駐日経済文化代表処
特別協賛: アパホテル JRA東海
協賛: EVA AIR MITSUI & CO. 中華全国工商業促進会 台湾新聞社
協力: 外交部 教育部 台湾日本関係協会 Taiwan 台湾観光局
後援: 日本台湾交流協会 自由時報



【お問い合わせ先】 事務局 日本工業新聞社(フジサンケイビジネスアイ) 営業・事業本部内 日台スカラシップ事務局
〒100-8125 東京都千代田区大手町1-7-2
TEL.03-3273-6180 FAX.03-3241-4999 E-mail. scholarship@sankai.co.jp

http://www.business-i.jp/scholarship/

株式会社ユタカ スタッフ募集中!

埼玉事業所 埼玉県越谷市
[パン工場の仕事]

時給 910円(日勤)
940円(夜勤)

〒343-0822
埼玉県越谷市西方2-21-13会田ビル2B
☎電話 ☎携帯
048-960-5432 090-9278-9102 アイリン
☎FAX 080-5348-8869 アナリン
048-960-5434 080-6160-3437 ホール

千葉事業所 千葉県印西市
[パン工場の仕事]

時給 930円(日勤)
930円~1163円(夜勤)
<介護員の仕事もあります>

〒270-1323
千葉県印西市木下東1-10-1
☎電話 ☎FAX
0476-40-3002 046-40-3003

昭島事業所 東京都昭島市
[パン工場の仕事]

時給 960円~1200円
(残業25%UP)
通勤方法 JR拜島駅、JR昭島駅から徒歩10分
<アパート必要な方入居可能>

〒196-0015 東京都昭島市
昭和町2-7-12東マンション203号室
☎電話 ☎携帯
042-519-4405 080-6160-4035 デイマーラ
☎FAX 090-1918-0243 松井
042-519-4408 080-6160-3437 ホール

昭島事業所 東京都八王子市
[サラダ製造、麺の仕込み作業]

時給 960円
(残業25%UP、深夜手当25%UP)
時間 24:00-08:00/23:00-07:00
10:00-14:00/09:00-17:00

〒196-0015 東京都昭島市
昭和町2-7-12東マンション203号室
☎電話 ☎携帯
042-519-4405 080-6160-4035 デイマーラ
☎FAX 080-6160-3437 ホール
042-519-4408 080-6157-3857 本田



台湾人百人百色 明るいスーさん

第三十六回

文：林雅行(映画監督)

数年前、JR市川駅の駅前に「新台北」という台湾料理屋があった。基隆出身の料理人が1人で店をきりもりしていた。私が訪れた時に台湾から1人の明るく、よく笑う女性が店に来ていた。そして彼女は好奇心が旺盛であった。料理人の友達李澄果さんだった。みんなは「スーさん」と呼んでいた。しばらくしてスーさんは台湾に帰ったが、年に何回も日本に来て日本各地を旅しているらしい。

台北市生まれのスーさんは大学を卒業した後、日本に3年間留学した。台湾に戻り、広告業や不動産会社、建設会社に勤めていたが、仕事の合間をぬって日本に来ていた。好きな場所はと尋ねると「高山、名古屋の徳川美術館……」と答えが返ってくる。なかなかの通のようだ。

趣味は「旅行、読書、水泳、音楽を聴く、探検すること」だという。「それと人の長所を盗むこと」。

私は現在、湾生の映画を製作しているが、蘇澳に初めて行く時に「休みだから」と言って空港まで迎えに来てくれて高速道路で蘇澳に到着。「ロケを手伝うよ」と言って6日間同行してくれた。「私は好奇心強いのでロケとか取材とか見たいのよ。」「仕事は?」「大丈夫、大丈夫」というが本当かどうかは判らない。

後日、日本の台湾通の友人に話すと「そういう台湾人多いですよー」というが、本当?その後ロケで蘇澳を訪れた時も、現地ス

タッフの一員として何日間も手伝ってくれた。冷泉節の時には、駅前でパーベキュー大会や、パレードもあり観光客で賑わっていた。その時も、右に左に奔走してくれた。

先頃、改めて職歴を聞くと台北県の議員の秘書をやっていたこともあるという。

父親と同居しているという。2人の大学生の息子がいる。ロケで荷物が多い時、2人の息子が運搬を手伝ってくれたこともある。スーさんの性格を受け継いでか2人共明るい。

さて、少し前にスーさんは、知り合いのコーヒー屋に修行に行っているとか言っていた。その時は何気なしに聞いていたのだが……。

スーさんは、最近新しい仕事を始めた。コーヒーの焙煎である。コーヒー豆を選んだ粉にし、息子たちがデザインした小袋に入れて販売する。試供品を会社に送ってきたので試飲する。私はコーヒーの味がよく判らないが、コーヒー好きのスタッフは皆んな美味しいという。台湾で販売している、なかなか評判らしい。「オーストラリアや上海からも注文が入っている」という。注文を受けてから焙煎する。手作り、新鮮をモットーにしているという。今のところ日本では販売されていな



李澄果さん

い。注文すれば送ってくれるという。スーさんのコーヒーの名前は「SMU Coffee」または「矢開心珈琲」。

さて、ロケでは蘇澳、宜蘭、基隆、九份と車を運転。ドライバー、通訳、コーディネーターとして映画を支えてくれたスーさんが、80歳代の湾生の竹中さん、武石さんには、ロケからホテルに戻った後も肩や背筋のマッサージをしてくれるなどの気づかい。「本格的な修行をつんだ」という。

年齢よりすごく若く見える。話していると若々しいです。

スーさんの好奇心、向学心は不滅ですね。

てくてく台湾旅 ②

松田義人(deco/編集者・ライター)

台北101の年越し花火

台北101目当ての混雑の様子が各局で実況中継

僕が1年間の中で最も好きなのは、クリスマスが過ぎて、新年を迎えるまでの数日です。「もういつ寝るとお正月〜♪」の高揚感と、慌ただしくも新年への希望に満ちた雰囲気が好きです。さらに、この数日間を大好きな台湾で家族と過ごすことが出来れば、自分にとってとても贅沢なことです。という事で、昨年末から今年は湾で年越しをする事にしました。

しかし、新年を目前に控えた年末、実際に台湾に着いてみると、西暦での新年を迎える数日間、日本とは違い、別に普通の台湾とさして変わりません。それもそのはず、西暦よりも旧暦の新年のほうが盛り上がり方が違うわけで、むしろ台湾で新年への高揚感を感じたいのであれば、旧暦新年の直前に行くほうが良いかもしれません。

ただ、そんな中でも、おおいに盛り上がるのが台北101の年越し花火です。僕は実はこれまで、あの花火をじっくり観たことがなかったのですが、花火好きの子どもの強い希望もあって、今回は年越し花火を体験しようということになりました。

事前に「どのスポットから観るのがベストか」「場所取りをどうするか」などを念入りに調べ、事前に台北101周辺を散策してみるなどをしましたが、人の混雑だけは当日のその時間になってみないことには想像が出来ません。それも加味して動きやすい場所を……と選んだのが國父記念館。國父記念館にはトイレもあるし、混んでいたとしても、近隣の

道も広い何かと便利そうだった事でした。

大晦日の午後からは、台北101の花火の近隣の混雑がテレビ各局で延々流れ、西暦の新年を数時間に迎えようとする実況中継が行われています。何か急ぎ立てられる感じはありながらも、そうそう、これこれ! この何かワクワクするような高揚感が僕は好きなのです。

10秒前から全員でカウントダウン

テレビでの中継を見て「もう早く行っておいたほうが良いのではないか」と家族と話し、4時間前に國父記念館に着きました。すでに場所取りをする人でゴッパ返しており、そこでひたすらしゃみ込んで待ちます。想像通り、台北101が目前にそびえ立ち、ここから花火が見られたらさぞや綺麗だろうという立地。ただ、寒い夜空の下で4時間はさすがに長く、案の定トイレに行く機会も多々あり、やはり國父記念館で良かったと思いました。

時間が近付くとつれ人がどんどん増えていき、やがて新年を迎える数十分前になると、もう肘を広げることも出来ないほどの混雑となりました。それでも、新年を迎える10秒前からのカウントダウンが始まれば、「10、9、8、7……」と一体の人々が同時に声をあげます。何故か、これだけの混雑でも苦痛じゃないのが不思議です。

ようやく新年を迎えると、台北101のあらゆるところから花火が打ち上がり、皆さん写真をカシャカシャ。色とりどりに打ち出される花火を思い思いに撮っていました。この花火の前に僕は「今年も1年、家族、友達が健康でありますように」と願をかけました。

数分間、花火が打ち上げられましたが、ある瞬間、ブツンと前触れなく終わります。「この沈黙の後、さらにエンディングとして何か派手な花火が飛び出すんじゃないか」と思いしばらく見ていたのですが、やはり終わりのようでした。確かに綺麗で派手な台北101の花火ですが、終わりはブツン。もうちょっとドラマチックに見たかったのですが、それを言うのは贅沢でしょうか。

それでも、これまで見られなかった台北101の花火で年越しが出来たのは良かったです。きっと良い年になると、勝手に思った2017年のお正月でした。



2017年1月1日の花火

記者筆記! 記事には書けない取材の裏側

文/バクチャー

え!あれもこれも台湾人が作ったの?

新宿「歌舞伎町」と聞くと、すぐにあのキラキラなイメージを想像しますよね!今では知らない人はいないほど有名な場所かと思えます。

歌舞伎町初の映画館「地球座(後の新宿ジョイシネマ)」、名曲喫茶「スカラ座」、中華料理店「東京大飯店」、総合レジャービル「風林会館」など有名な建物として知られていますが、実は、これら全て台湾人



新宿歌舞伎町

が建てたって知っていましたか?もちろんこれだけではなく、あの「歌舞伎町」には台湾人オーナーの建物がたくさんあるんです! 私は学生の頃からよく歌舞伎町に行くと友達と飲食したりショッピングしたりしていたのですが、恥ずかしながら「書籍『台湾人の歌舞伎町』のトークイベント開催」の取材(4面参照)で初めて台湾人が歌舞伎町でこんなに活躍していた事を知りました。当時大空襲で焼け野原になった歌舞伎町に投資なんて、リスクが高いなと思っていましたが、当時の台湾人は、歌舞伎町が現在のキラキラで活気あふれる姿になる事を見据えていたのでしょうか?

何故大勢の台湾人が歌舞伎町に集ってきたのか疑問に思い、稲葉佳子さんに聞いてみると、「林以文さんの存在が大きかった」と話してくれました。林さんは生前、日本を拠点に活動していた台湾人実業家であり、在日華僑団体の会長も務めていま

し、絶対発展する!と華僑の方々みんなに話していたそうです。

もともと新宿は「西口マーケット(現「思い出横丁」を含む一帯)」が繁盛していたのですが、このマーケットは昭和30年代に消滅してしまい、ここで開業していた大勢の台湾人が、林さんの歌舞伎町に対する考えに賛同し、安心して歌舞伎町に移ってきたのも、台湾人が歌舞伎町に増えた大きな理由だそうです。私自身、華僑の方々のネットワークってすごいと思う事がよくあるのですが、この時代からその華僑の団結力パワーで歌舞伎町を盛り上げてきたのだと思います。

台湾人があの歌舞伎町を最先端に作ってきたなんてびっくりですね!今回はたまたま歌舞伎町に視点が置かれていたのですが、もしかしら台湾人オーナーが密集している地域がどこかに潜んでいるかもしれません!



「環島」ぐるっと台湾一周の旅

「環島」とは、「島をぐるっと回る」事。太平洋に浮かぶ台湾をぐるっと回れば、台湾に対する既成概念が覆され、新しい台湾の発見につながるだろう。

本書は、女優でエッセイストの一青妙さんが昨年、自転車で台湾を一周した8泊9日の環島体験を中心に、日本の読者に、環島の楽しみ方を紹介するために書かれた日本で初めての台湾環島をテーマとした一冊である。

自転車環島体験記を中心に、列車・バスでの環島方法から環島が意味するもの、自転車環島に必要なもの、さらには環島で立ち寄りたい観光・グルメスポットも紹介もされており、濃厚な内容となっている。初の台湾旅スタイル「環島」に興味を持つ事間違いなし。

九州くらいの大きさである台湾は、ぐるっと回ると約1000kmだ。たとえ自転車だとしても、決して容易な事ではないはず。一青妙さんも最後ゴールの際には感動で涙を流したそう。同書を読めば、楽しさはもちろん、辛さ、感動も伝わり、「全てひっくるめて『環島』の持つ楽しさなのだ」という気持ちが湧いてきて、いつか環島に挑戦してみたくなるだろう。そんな気持ちにさせてくれる同書を是非手にとってみてほしい。誰も知らなかったディープで優しい台湾を知る事ができるかもしれない。

「この本を通じて、心を元気に、暖かくする、新しい旅のスタイルである環島の魅力がみなさんに伝わる事を期待しています。環島が新しい台湾観光のフロンティアになりますように!」(一青妙さん)。

読者プレゼント企画

台湾新聞をご覧の皆様の中から抽選で2名様に本書「『環島』ぐるっと台湾一周の旅」をプレゼント致します!応募方法は、ハガキに応募券の切り抜きを貼り付け、お名前、ご住所、お電話番号及び台湾新聞へのご意見ご感想を明記のうえ、台湾新聞編集部までお送りください。当選のご連絡は発送をもって代えさせていただきます(12月中旬に発送予定)。締切り:12月15日(消印有効) 株式会社台湾新聞編集部 〒171-0021 東京都豊島区西池袋4-19-4 / tel:03-5917-0045



著:一青妙
刊:東洋経済新報社
本体価格:1300円(税別)
判型:四六判 並製
頁:268ページ
発売日:2017/11/10

Photo de TAIWAN 第十二回

台湾在住20年写真家 熊谷俊之



屏東

萬金聖母聖殿

年平均気温が25度を超える台湾の最南端屏東県ですが、馬卡道族が多く住むここ万金村には約150年前に作られた現存する台湾最古の聖母聖殿があり、毎年クリスマス時期には台湾全土から多くの人々が訪れる一大スポットになっています。近くには排湾族の集落もあり、日本はもちろんのこと台湾の漢人社会とも一味違うクリスマス気分が味わえます。撮影日時:2016年12月



※本年より新たに写真で台湾を伝えるコーナー「Photo de TAIWAN」が始まりました。台湾在住20年の日本人写真家・熊谷さんの写真を通じて、まだ知らない台湾を発見してみてください!

台湾語で もっと臺灣

台湾では中国語の他に、台湾語も広く使用されています。台湾特有の言葉を覚えて台湾への理解を深めましょう!

調味料編

台湾語:ダオユウ
日本語:醤油
中国語:ジャンヨウ(醤油)

台湾語:ヤン
日本語:塩
中国語:イエン(鹽)

台湾語:ツォー
日本語:お酢
中国語:ツウ(醋)

台湾語:テン
日本語:砂糖
中国語:タン(糖)

※台湾語は地域により様々な言い回しがあります。同コーナーでは一般的によく使われる台湾語をカタカナで紹介しております。



2018台湾イベントに行こう!



詳細は随時「台湾観光年曆」にアップされます
<https://www.eventaiwan.tw/jp/index.jsp>



Meet Colors! 台湾

カラフルな台湾を探しに行こう!!

台湾好湯温泉 美食カーニバル

台湾は、冷泉・熱泉・独泉・海底泉など多様な泉質を擁する温泉の宝庫で、世界的にもよく知られています。養生効果を持つ温泉の特色と現代のヘルシー概念にマッチした美食を統合させた「台湾好湯温泉美食カーニバル」は、台湾各地で同時に開催され、全国から選ばれた17の温泉地で特典サービスなどのプロモーションが展開されます。

<http://taiwanhotspring.net/>

新北市ハッピークリスマス城

<http://2017christmasland.ntpc.gov.tw>
2017. 11. 24 - 2018. 01. 01

台湾でクリスマスをお祝いする、オススメは台北のお隣、新北市ハッピークリスマス城。ここで一番の目玉は、360度3D投影クリスマスツリー! また、童心をくすぐる遊園地も設けられ、子供も楽しめます。さらに、関連イベントとして、大型コンサート、アイデア市、パレードなども催されるほか、地域一帯がイルミネーションで飾られるため、楽しく陽気な雰囲気! 現地の台湾人も毎年楽しみにしているイベントです。

台北最High新年城 カウントダウンパーティー

2017. 12. 31 - 2018. 01. 01

毎年12月31日に台北市政府前の市民広場で行われるカウントダウンイベント。カウントダウンが始まると、台北101ビルが点灯し、世界で一番大きなカウントダウン時計と化します。そしてカウントダウンが終わった瞬間に、ビルに設置された花火が台北101ビルの側面から一斉に打ち上げられます。また、会場では多くの著名歌手とともに、多彩なステージや個性的なセレモニーが行われ、寒さなど吹き飛ばしてしまうほどの熱気で覆われます。

台湾夏至235

台湾は、台湾中南部を横切る北回帰線によって、熱帯と亜熱帯の二つの気候帯に区分されています。北緯23.5度の位置には、回帰線大道が整備され、全国唯一、北回帰線道路を超えられる国家を象徴しています。その北回帰線をテーマにした地理的空間性と節気の時間性を結合させた夏限定のイベントがこの「台湾夏至235」。北回帰線に位置する観光地では様々なイベントが開催します。

<http://www.taiwan235n.tw/>

台湾ランタン フェスティバル in 嘉義

2018. 03. 02 - 2018. 03. 11

2018年の台湾ランタンフェスティバルの舞台は嘉義県。「水、陸、空」の3つのテーマに分けて展開され、伝統を一新した新たな台湾ランタンフェスティバルが創造される予定です。ハイテク技術や芸術、歴史、文化の要素を取り入れ、これまでとはまったく異なる、かつ話題性に富んだランタンフェスティバルに期待です。

<http://www.taiwan.net.tw/2018taiwanlantern>

台湾国際バルーンフェスタ

<http://balloontaiwan.taitung.gov.tw>
2018. 06. 30 - 2018. 08. 06

台湾国際バルーンフェスタでは、自由飛行を含め、熱気球体験、熱気球空中遊覧、ライトアップ音楽ショー、熱気球サマーキャンプなどが催されます。上空に沢山の熱気球が舞い上がるその風景は感動もの! 毎年世界中から多くの観光客が訪れる台湾の一大イベントです。

客家アブラギリ祭り

2018. 04 - 2018. 05
<http://tung.hakka.gov.tw>

台湾の客家集落では、一年を通して様々な祭りが開催されています。その1つが客家桐花祭(客家アブラギリ祭り)。アブラギリは客家を代表する花で、4月~5月には雪のような花が咲き誇ります。お祭り期間中はお花見と客家集落めぐりを楽しめる様々なコースが用意されます。

福隆国際サンドアートフェスティバル

2018. 05 - 2018. 06

福隆海水浴場は、「世界沙雕協會」に台湾で最もサンドアートに適した場所と認定され、台湾の大型サンドアートイベントが始まった場所。毎年世界中のサンドアーティストが集まり何十点ものアート作品が展示されます。迫力満点で、且つ繊細なサンドアートは一見の価値があります。

台湾美食展

2018. 08. 10 - 2018. 08. 13
<http://www.tcetva.tw/>

台湾美食展は、グルメはもちろん、食器、食材、食の雰囲気までもをテーマとした「食」に関する全ての要素を取り入れたイベント。台湾グルメの彩りや美味しさの魅力だけでなく、世界各国から名コックを集めての料理コンテストも開催しており、国際色豊かです。美食の魅力を体感できますよ!

台中フローラ世界博覧会

<http://2018floraexpo.tw/jp> 2018. 11 - 2019. 04

台中フローラ世界博覧会が市内の后里、外埔、豊原の3カ所を会場にして開催されます。豊原葫蘆墩公園エリアに流れる軟埤仔溪流には、同エリア内の円環北路一段入口から約1キロメートルに及ぶ花の歩道が建設される予定です。また、后里ではニク・チョウ(周湯豪)、ファイヤーイー・エックス(滅火器)のほか、同イベントのキャンペーンソングを手掛けたチェアマン(董事長)などの出演コンサートも予定されていて、様々な催しが楽しめます。

澎湖~世界で最も美しい湾カーニバル

2018. 09 - 2018. 10

ロンリープラネットにより2011年世界十大絶景桃源郷の島として選ばれた澎湖では国際連合の旗下のNGO組織「世界で最も美しい湾クラブ」の一員となり、美しい湾を守るために様々な活動を行っています。2018年開催の「菊島マラソン」では、美しい澎湖の景色をバックにマラソンを楽しむことができます。離島でのランニングマラソンという特別な経験になる事間違いなしです。

台湾サイクリングフェスティバル

「台湾サイクリングフェスティバル」では、自転車の旅を、台湾各地の観光や交通資源に結びつけ、地方の多様な文化をアピールしています。素晴らしい景観は、全世界の自転車愛好家たちを惹きつけています。国内外のサイクリストに、単なるスポーツとしてのサイクリングではなく、心身ともにリラックスして、忘れられない旅をお届けします。

<http://taiwanbike.tw/>



Taiwan 台湾観光局

THE HEART OF ASIA



m.taiwan.net.tw



go-taiwan.net

台湾観光協会

東京事務所 〒105-0003 東京都港区西新橋1-5-8 川手ビル3階 TEL.03-3501-3591 FAX.03-3501-3586
大阪事務所 〒530-0047 大阪市北区西天満4-14-3 リゾートトラスト御堂筋ビル6階 TEL.06-6316-7491 FAX.06-6316-7398
中部連絡所 〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内3-19-14 林敬ビル4階 TEL.052-684-8188 FAX.052-684-8189

f 台湾見つけ!

台湾観光情報やイベント情報配信!